

# PTA みやぎ

MIYAGI Parent-Teacher Association

地域ぐるみで育てよう、心豊かでたくましい「みやぎの子」

第71回宮城県PTA研究大会

遠田大会	2～3
令和4年度	
文部科学大臣表彰を受賞して	4
令和4年度表彰一覧	5
令和4年度善行・篤行児童生徒表彰	6
令和4年度三行詩コンクール	7
第55回日本PTA東北ブロック研究大会	
富谷黒川大会紹介	8～9
PTAかわら版	10～11
お知らせ	12

## 地区の特色を生かす

私の母校でもある南三陸町立名足小学校は、明治6年に創立された歴史有る学校です。自然も豊かで目の前には太平洋が広がっており、その海で働く地元の人達との交流もかね、毎年3年生は「ワカメの種付け・メカブ削ぎ」4年生は「ホタテの耳吊り」そして全校生徒での「地引網漁」などの体験学習を多く行っています。

その体験学習の成功を支えている先生方の努力と、PTA並びに保護者の皆さん、地元の方々の御理解と協力が有るからです。

このような地域との強い関係を、築けているのが名足小学校の一番の特色だと思っています。

通信員 阿部 和善





門間浩泰会長



中村治大会実行委員長



美里町立不動堂中学校 吹奏楽部



創作和太鼓 駒の会

# 第71回 宮城県PTA研究大会 遠田大会

令和4年10月23日（日）

**見つけよう！ 育てよう！ 地域の宝！**  
～ともにみがこう おらほの ダイヤモンド～

令和4年10月23日（日）に第71回宮城県PTA研究大会遠田大会が美里町文化会館にて、中村正紀大会副実行委員長の開会宣言を皮切りに開催されました。

3年ぶりとなるリアル県大会に、PTA会員及び関係者・ご来賓の方々など総勢500名ほどの参加者が集いました。

大会あいさつとして中村治実行委員長より「見つけよう！育てよう！地域の宝！～ともにみがこう おらほの ダイヤモンド～」を大会テーマに掲げ、インターネットの普及や新型コロナウイルス感染症の蔓延により生活様式が変化し、思うような活動ができず、人との関わり合いが薄れ、相手を思いやり心を育てる時間が減少している昨今、行動の制限を余儀なくされ、当たり前前のが当たり前前できない環境の下、もどかしさを感じ、地域の宝である子どもたちの可能性を引き出すために我々大人は何ができるのか？子どもたちに拘わる必要性を感じ、今大会のテーマとした経緯を話されました。

続いて宮城県PTA連合会門間浩泰会長からあいさつとして「3年ぶりの対面開催において保護者と教職員が学びあうことで教養を高め、成果を還元することを我々の活動の基本としておりますが、コロナ禍の2

年間で色々考えさせられることがあったのではないのでしょうか？今一度活動に目を向けて本当に必要なものかどうかも再検証した上で、公共性の高いPTAという団体の活動を示していければと思います。」とPTAの存在意義について話されました。

ご来賓を代表して、宮城県教育委員会伊東昭代教育長と宮城県議会菊地恵一議長よりご祝辞を頂き、開催地である美里町相澤清一町長から歓迎のあいさつを頂きました。ご来賓の紹介後に、優良PTA団体表彰が行われ、代表として美里町立小牛田中学校が贈呈されました。開会行事は石川俊一副実行委員長の閉会宣言で締めくくられました。

閉会行事では、宮城県PTA連合会浅野直美副会長から大会宣言及び大会決議が読み上げられ、参加者多数の拍手により承認されました。

引き続き来年度の第55回東北ブロック研究大会富谷黒川大会兼第72回宮城県PTA研究大会富谷黒川大会の佐藤純一実行委員長へ大会旗の引き継ぎ、そして遠田大会実行委員会に宮城県PTA連合会より感謝状が贈呈され、山本耕平副実行委員長の閉会宣言にて大会の一切が無事終了いたしました。

調査広報担当副会長 尾坪 博史

基調講演

# 「こどもの自分らしさを 引き出す大人の関わり方」

SHIMIZU MIE



こどもの育ちとあそびの専門家

## 講師 しみず みえ氏

基調講演では親子あそびの専門家として、こども／親子のための活動プログラムや展示コンテンツ等の企画、親子ワークショップの実践、こどもに関わる大人のための講座や研修等で活躍中のしみずみえ氏を迎えて「こどもの自分らしさを引き出す大人の関わり方」と題して講演をいただきました。

講演の内容は、人らしさを表現する言葉の1つにコミュニケーション能力が高い人、話題が豊富な人、楽しそうに話をする人、聞き手上手な人などがありますが、自分らしさは、その前の段階、つまり誰にでも話かける人、気遣いする人というよりも、どのように人や物事と関わるか、というところが自分らしさであると話されました。人への向き合い方は自分がじっくりする自分なりの物事との関わり方、自分なりの切口を見つければ対象が変わっても向き合い方は変わらない。自分らしさには優越は無いと話されました。

では、自分らしさをどうやって育てるかという自分で考え、自分で決めて、自分で行動し経験を積むことが自分らしさを育てる。そういったことの繰り返しで自分らしさを養えていけるということをお話されました。

又、自分らしさを育みにくい環境になっている現実もあるとも話されました。その理由としてコロナ禍で活動の変化、五感を使う場面の減少といったことをあげられました。

最後に「大人の関わり方」として

- ①子どもと関わる大人の役割は極力信じて見守る
- ②褒めるのではなく見守る
- ③自分を尊重する自分らしい向かい方＝自分らしさに気付く
- ④新しい世界を広げる
- ⑤違いを面白がるとお話をされました。

「1人ひとりの輝きを尊重する為に大人自身が自分らしく生きる姿を見せる!」。この言葉に大変、感銘を受けました。

最後にこの基調講演を聞いて多くの方に「こどもの自分らしさを引き出す大人の関わり方」を知っていただきたいと思いました。

こうして令和になって初めての対面式で開催された宮城県PTA研究大会遠田大会はコロナ対策を講じて無事に幕を閉じました。

調査広報委員 照井 崇尚



令和4年度優良PTA文部科学大臣表彰を受賞して

栗原市立築館中学校PTA会長 千葉 久美子

この度は、優良PTAとして文部科学大臣表彰をいただき、築館中学校PTA会員一同大変嬉しく思います。この表彰は、本校の諸先輩方が子どもたちのために築館中学校PTAの輝かしい伝統を築き、そして引き継いできていただいたこと、さらに学校・地域の方々から多大なるご理解とご協力をいただいたことによる受賞だと思っております。会員を代表いたしまして心よりお礼申し上げます。

さて、本校は県北部に位置し、栗原のシンボルとして聳え立つ栗駒山のふもとには、白鳥や雁等の野鳥が飛来する伊豆沼をはじめ、自然に恵まれた地域であります。また、本校は栗原市内の中心に位置しており、「名門築中」と言われるほど、文武両面ともに輝かしい伝統があります。本校PTAの活動も盛んで、地域との連携・協力のもと、保護者と教師が互いに立場を尊重しながら協力して取り組んでいます。特に、生徒数の減少に伴う地区の課題や役員

選出方法は本校PTAの課題であり、その解決に向けて保護者が中心となって協議に当たっています。また、新型コロナウイルス感染症により、諸行事が中止・縮小されるなか、保護者と教師の思いを一つにして、体育祭や合唱コンクールを受付等、保護者が中心に計画を立て、状況に応じた自主的な活動を行っています。

また、築館地区総合防災訓練には、地区との連携を図り、PTA会長が地区主催の防災会議に参加し、会員の方の協力を得ながら実施できました。これまでに、行政からの助言を受けながら、1年生が土嚢訓練、2年生が心肺蘇生訓練、3年生が避難所運営訓練を実施しており、PTA会員の協力のもと、各訓練の補助等を行っています。昨今はコロナ禍の影響により、他機関との連携が難しくなっている面もありますが、栗原市消防本部からのAED訓練や防災に関する講話、また、栗駒山麓ジオパークビジターセンタ



理事会



引き渡し訓練



総合防災訓練心肺蘇生法



広報部

ーによる災害に関する講話、さらには中学校区共通の危険個所のリスト作成、合同引き渡し訓練の補助等を実施し、子どもたちの安全確保のためのサポートをしています。そして、PTA広報誌も継続的に作成しており、県PTA

A広報紙コンクールで、銀賞、全国では奨励賞を受賞される等、工夫して発行しております。さらに、街頭指導とあいさつ運動は、毎月1日と15日に、登校時間に合わせて、校門前と栗原市体育センター前で実施しています。学級をローテーションし、子どもたちとともにあいさつ運動（SAS）を行っており、子どもたちの見守りによる安全面の確保と健全育成に努めています。コロナ禍の影響でPTA活動に難しさもありますが、この度の受賞を活力にして、子どもたちの健全な育成に寄与できますように、そして安全安心な学校生活が送れますように、今後の活動に取り組んで参りたいと思っております。ありがとうございました。



街頭指導

# 令和4年度表彰一覧

(敬称略)

※県P役員は令和3年度役職表示  
※一般会員は令和4年度役職表示

## 文部科学大臣表彰

団体

栗原市立築館中学校PTA

## (公益社団法人)日本PTA全国協議会長表彰

団体

石巻市立山下小学校父母教師会

丸森町立丸森中学校PTA

個人

名取市立第二中学校父母教師会前会長

森口能光

東松島市立矢本西小学校父母教師会顧問

浅野直美

加美町立宮崎小学校父母教師会元会長

今野清人

## 東北ブロックPTA協議会長表彰

団体

富谷市立日吉台小学校PTA

名取市立第二中学校父母教師会

個人

白石市立白石中学校父母教師会前会長

滝深光昭

大崎市立鳴子中学校PTA会長

高橋慶行

気仙沼市立津谷中学校PTA会長

佐々木寛之

亶理町立亶理中学校PTA顧問

石田竜也

山元町立山下中学校PTA前会長

川村由紀子

美里町立青生小学校父母教師会顧問

中村亮祐

石巻市立前谷地小学校父母教師会顧問

浅沼賢史

宮城県PTA連合会監事

石井義之

宮城県PTA連合会常任理事

平野友和

## 宮城県PTA連合会優良PTA表彰

白石市立白石中学校父母教師会

丸森町立丸森中学校PTA

岩沼市立岩沼南小学校父母教師会

大和町立鶴巣小学校PTA

大崎市立古川第三小学校PTA

加美町立宮崎中学校父母教師会

石巻市立河南東中学校父母教師会

登米市立米山東小学校PTA

気仙沼市立九条小学校父母教師会

蔵王町立円田中学校父母教師会

亶理町立長瀬小学校父母教師会

名取市立ゆりが丘小学校PTA

大崎市立東大崎小学校父母教師会

美里町立小牛田中学校PTA

石巻市立山下中学校父母教師会

石巻市立大原小学校保護者教師会

登米市立米岡小学校PTA

南三陸町立名足小学校PTA

令和4年度

# 善行・篤行 児童生徒表彰

## 名取市立閑上小中学校

遠藤晴稀・遠藤美和  
遠藤颯人・小比類巻玄

『ごみゼロプロジェクト』を立ち上げその中心となり積極的な情報発信と行動力で閑上地区の環境美化に貢献しました

## 利府町立利府中学校

佐藤美羽

利府町内の路上で道に迷っていた高齢の女性を無事交番へ送り届けました

## 亘理町立長瀬小学校

齋藤基

お祖母さんのごみ拾いから自分の気づきにつなげ地域の環境美化に積極的に貢献しました

## 気仙沼市立松岩中学校

佐藤海空

中学校入学当初から通学路の環境美化に積極的に関わり現在も継続して行っています

## 名取市立増田中学校

佐藤莉愛・今野詩音

名取駅で困っていた車椅子の高齢の女性を大人の教えを得ながら交番へ無事に送り届けました



令和4年度

# 三行詩コンクール推薦作品

## 楽しい子育て全国キャンペーン

～家庭で話そう！我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ～

日常の家族の会話やコミュニケーションから育まれる絆、家庭のルール、子どもたちの基本的な生活習慣づくりなどの家庭教育の大切さや命の大切さをテーマとして親子で話し合ったり一緒に取り組むことの大切さを社会全体で呼びかけていくため、三行詩コンクールを募集しました。

受賞された皆様、大変おめでとうございます。



### 宮城県PTA連合会会長賞（日本PTA全国協議会全国コンクールへの推薦作品）

#### 【小学生の部】

氏名	学校名	学年	作品
紺野 翔	利府町立利府小学校	5年	ぼくがおこられているところを、とんで見ている妹は、どうしたらおこられないのかを学べる。ぼくは妹の人生の先輩だ。
寺島 愛稀寿	角田市立桜小学校	3年	毎日ケンカばかりの弟が ケガして帰ったボク見たら 一番やさしい世話係
三塚 りな	名取市立増田西小学校	5年	お婆ちゃん 親のかわりで早10年 感謝をしてもしきれない いつもいつもありがとう
阿部 虹花	富谷市立富ヶ丘小学校	5年	「産んでくれてありがとう。」「生まれてくれてありがとう。」 家族を愛する気持ちは同じ。
花見 優果	富谷市立富ヶ丘小学校	6年	「頑張りすぎず頑張ること」「いつも自分らしく 何でもすぐあきらめないこと」優しくもちょっぴり厳しい!?! そんな家族は私の一番の応援団

#### 【中学生の部】

氏名	学校名	学年	作品
早坂 双葉	加美町立宮崎中学校	1年	お兄ちゃんが一人暮らしを始めた。仲は良くなって、嫌いだったけど、いなくなると案外寂しいもんだなあ。
鈴木 里彩	石巻市立桃生中学校	2年	階段下からごはんだよ そのひと言で集まれる 今日は何から話そうか
田尻 菜々香	東松島市立矢本第一中学校	3年	いつも通りの私のつもり どうしたの?とお母さん その言葉で涙が一つ
矢野 ひなの	美里町立不動堂中学校	2年	久しぶり全員そろったお正月 みんなの声がそろった日 みんなの笑顔がそろった日 なんだか少してれくさい
阿部 芭奈	加美町立宮崎中学校	1年	背比べ なくなってきた身長さ 大人の階段一歩ずつ

#### 【一般の部】

氏名	学校名	作品
石垣 三紀	富谷市立富ヶ丘小学校	何を言っても自分をつらぬくマイペースぶりにハラハラドキドキ あなたがあなたになるための冒険に 母はもう少しだけついて行きたいな
吉田 直美	気仙沼市立唐桑中学校	カレンダーの丸印、あなたが勝負と決めてる日。悔しくて泣いてたあの夜も、ぜったい勝つと語った瞳も、どんなあなたも受け止める。ママも覚悟の丸印。
遠藤 武	名取市立増田西小学校	家族みんなで寝れる幸せ。小さい時は起こさず気につけ、大きくなったら布団を取られ、それでもパパは一緒がいい。
工藤 裕子	名取市立増田西小学校	大切な子供達 世界中どこを探しても あなたたちのかわりはいない
齋藤 由美子	白石市立大平小学校	子育てに悩むと見上げる父母の遺影 いつもわたしに微笑みかける

# 第72回宮城県P T A研究大会

## 第3分科会 地域連携 (協働教育)

第3分科会では地域連携を研究領域とし、「家庭」「学校」「地域」の連携にP T Aとしてどのように関わり、支えていくかをテーマに実践紹介と基調講演・パネルディスカッションを行います。

参加者の皆様から様々なご意見をいただき、皆様とこれからのP T A活動について考えていきたいと思ひます。

会場は映画「殿、利息でござる！」の舞台の大和町にある、大和町ふれあい文化創造センター「まほろばホール」で開催します。

代表者 大和町立吉岡小学校 会長 早坂 基



会場 大和町ふれあい文化創造センター

## 第4分科会 家庭教育

少子化社会の現在、子育てに悩みながらも相談することができず、多様な問題を抱えている保護者も多いと思ひます。

そこで、母でありシンガーソングライターでもある、講師しまひろこさんの歌とトークを聞きながら、参加者の皆さんと一緒に子育てを振り返りたいと考えています。

さらに、子どもたちが幸せになるためには、保護者も幸せになることが大切であるという視点からパネルディスカッションを行い、親子の幸せな未来をつくるにはどうしたらよいかについて参加者の皆さんと意見を交流する予定です。

代表者 大郷町立大郷中学校 会長 赤間 繁幸



会場 大郷町文化会館

## 特別分科会 人権教育

多感な時期を過ごす子どもたちは、様々なこと、様々な場面で悩み葛藤していると思ひます。親として、そのような子どもに「どんな言葉を掛ければ良いのか」と悩むこともあるのではないのでしょうか。

特別分科会では、そのような保護者の方々と悩みを共有できればと良いと考えています。秋の分科会に参加した皆さんが、会場を出るときに、少しでも「ほっ」として、笑顔で帰路につける。そのような分科会にできれば良いと思ひ準備を進めています。

万葉の里大衡で開催予定の特別分科会、皆様の参加をお待ちしております。

代表者 大衡村立大衡中学校 会長 奥山 崇



会場 大衡村立大衡中学校講堂 (左)



第55回日本P T A東北ブロック研究大会  
富谷黒川大会シンボルマーク

# 第55回日本PTA東北ブロック研究大会・ 富谷黒川大会

令和5年  
10月14日(土)～15日(日)

とうほくいっしん あら じだい いちごいちえ  
東北一心 新たな時代へ 一期一笑

～未来を切り開け!  
持続可能な地域づくり・PTAづくり～

## 全体会

令和5年度東北ブロック研究大会ならびに宮城県PTA研究大会は富谷黒川地区が主管として開催することになりました。

全体会会場の富谷市は豊かな自然に囲まれつつも大型商業施設など買い物スポットも充実しており、住みこちにおいての評価も得て、地域は「子どもにやさしいまちづくり事業」に取り組み未来へ目を向けた活動も盛んです。

本大会では『東北一心(とうほくいっしん)を 新たな時代へ 一期一笑(いちごいちえ) ～未来を切り開け!持続可能な地域づくり・PTAづくり～』をテーマにPTA活動の在り方を追及して参ります。皆様のお越しをお待ちしております。

代表者 富谷市立日吉台中学校 会長 千葉 美咲



会場 (左) 武道館・(右) 富谷スポーツセンター

## 第1分科会 環境教育

東北ブロック研究大会富谷黒川大会の第1分科会では、「環境教育」をテーマに持続可能な社会・環境教育について学びたいと考えています。

持続可能な開発目標であるSDGsにも示されている17の目標のうち、気候変動や陸上資源と言った自然環境を持続していくために必要なことについて、環境指標生物でもあるミツバチを通して、環境問題、命の大切さ、食育などの様々な問題に対して考えていきます。

当日は基調講演者やパネリストを迎え、皆さんと学べることを楽しみにしています。

代表者 東向陽台小学校 会長 吉川 恵津子

## 第2分科会 教育環境

第2分科会は、研究内容を「教育環境」とし、準備を進めています。

コロナ禍で、学校・PTA・地域の繋がりが希薄になりつつあり、未来を担う子どもたちのため、もう一度手を取り合い協力していくことが大切です。これは、教育環境も同じです。前富谷市教育長菅原義一先生に講演をお願いし、また、パネリストの方とのパネルディスカッションも考えております。

各PTA同士が有意義な時間となり、笑顔溢れる分科会となるようみなさんとの大切な時間を過ごしたいと思っています。

代表者 富谷市立富谷第二中学校PTA会長 三浦 麻美

# かわら板



## 頁理郡

あいさつ日本一を目指して

通信員 安住 徹

「にこり・ぺこり作戦」運動の推進、家庭では保護者による率先垂範、基本的生活習慣の確立、地域では、地域行事や見守り活動におけるあいさつ指導を行っています。

「あいさつ日本一」の活動を行って3年目の活動になりますが、確実に定着してきているのが実感できます。来年度、再来年度も継続し、生徒、先生方、保護者、地域の方々と一緒になって、日本一を目指して頑張っていきたいと思っています。

学校では、「あいさつ運

本年度よりコロナウイルス感染症による行動制限が大幅に緩和されましたが、コロナウイルス感染症の影響はいまだに大きく、学校行事、PTA活動も規模縮小が継続されています。

そのような中でも山元町立山下小学校では、「あいさつ日本一」を掲げて活動を行っています。

## 宮城地区

「笑って幸せを呼ぼう」& 「正しい知識と行動を」

通信員 佐藤 直美

令和4年11月27日(日)に、七ヶ浜国際村で「宮城地区PTA連合会文化セミナー」を3年ぶりに開催いたしました。

第一部「笑って幸せを呼ぼう」では、地元お笑い芸人のストロングスタイルとニードルのお笑いライブ。

第二部「正しい知識と行動を」では、NPO法人ピルコン理事長矢明日香氏を講師に迎え、家庭における性教育や大人のための性教育講座、多様な性のあり方(LGBTQ)を学びました。性教育は「一度すれば終わり」ではなく、生活の中で様々なテーマで繰り返し行うものと学ぶことができました。



## 柴田郡

猛暑の草むしり

通信員 内海 正英



コロナ禍により、ここ数年のPTA活動は大きく自粛となっています。そのような中、これまでと変わらず地元相山公園の奉仕作業を継続しています。夏休み終盤に先生や保護者が集い、今年は特にうだるような暑さの中、女性はやがみ込みながら草むしり、男性は草刈り機を振り、大粒の汗と悲鳴をあげながら作業に励みました。

しかし、コロナでめっきり顔を合わせる機会の減った私たちにとっては、環境美化だけではなく、コミュニケーションの大切さに気づかされた充実した活動となりました。



# PTA

## 富谷黒川地区

3年ぶりに、みんな一緒に  
運動会・学習発表会

通信員 笠原 由佳

富谷市立あけの平小学校では、コロナ禍で学年ごと実施していた運動会と学習発表会が、先生方のご尽力もあり、3年ぶりに全学年の児童が一堂に会して行われました。

コロナ禍で様々な活動が制限され、学校でも学年を超えての交流が難しい中、5・6年生の踊る「あけ小ソラーン」を低学年の児童が憧れの眼差しで見つめる姿や、他学年の発表に感動して一斉に大きな拍手を送る光景には、胸にグツと込み上げるものを感じました。



## 加美郡父母教師会地区セミナー

東方落語 今野家もうせ  
瀬才まつと三

今野家もうせ

新型コロナウイルス感染症の影響により地域と学校が協力して2年ぶりに地区セミナーを令和5年1月14日(土)にやくらい文化センターで開催しました。

講師は、加美町出身の今野家もうせさんをお迎えし、東北弁を使った落語は、会場を大いに沸かせ会員を魅了。落語ファンもできるなど、会場いっぱいの笑いに包まれた地区セミナーとなりました。

## 加美郡

落語鑑賞

東北弁で落語を語る

通信員 會田 晋一

## 東松島市

PTA活動復活の兆し

通信員 熱海 光太郎

今年度に入っても、まだまだ変わらないコロナの状況が続く中ではありますが、東松島市鳴瀬未来中学校では、年頭に予定していた活動を、ほぼ予定通り行うことができました。

恒例となった親子奉仕活動も春と秋の2回実施し、普段子どもたちが手の届かない、校舎や体育館の窓掃除なども行い、次年度以降は、「雨天でも中止にしないで実施できるね!」との声もいただきました。

昨年11月にはPTA教養・研修部主催でレザークラフト教室が開催され、会員同士、楽しく交流ができたことも大きな前進かと思えます。

次年度は東松島市PTAバレー大会も復活を予定しており、コミュニケーションがより活発にできることを今から期待しています。





# お知らせ

<http://www.miyagi-pta.gr.jp/>  
☎022-295-9581・9590

## 令和5年度からの安全互助事業について

本事業の保険部分（全員加入式傷害保険、PTA管理者賠償責任保険）について、令和5年度から「AIG損害保険株式会社」に変更することになりましたのでお知らせいたします。

### 令和5年度の安全互助事業負担金について

- ・1家庭620円（学童420円 会員200円）に変更はありません。

### 加入手続きの日程について

- ・加入申込提出期限 令和5年5月31日（水）  
※期日厳守をお願いいたします。
- ・負担金納入期限 令和5年6月30日（金）

### 保障開始時期について

- ・令和5年4月1日（土）午後4時からの事故についてAIG損害保険㈱が対応します。
  - ・令和5年4月1日（土）午後4時までの事故については損保ジャパン㈱が対応します。
- 時効は事故日（死亡の場合は死亡日）から3年です。

※保険金請求手続きと保険金支払いまでは、それぞれの保険会社に対応いたします。

尚、令和5年2月28日（火）

にお送りする令和5年度リーフレットと添付文書（変更部分詳細記載）に是非お目通しください。



## 令和5年度の主な行事予定

- 5月27日（土）  
代議員会  
会場・青年会館
- 7月9日（日）  
第18回単位PTA会長会  
会場・利府町交流文化センター リフノス
- 8月25日（金）～26日（土）  
第71回日本PTA全国研究大会広島大会
- 10月14日（土）～15日（日）  
第55回日本PTA東北ブロック研究大会富谷黒川大会  
（第72回宮城県PTA研究大会富谷黒川大会）



環境に配慮した用紙・インクを使用しています。

PTAみやぎ第189号 令和5年2月28日発行 年間購読料150円  
発行所/宮城県PTA連合会・印刷/有限会社 南郷印刷

## 第39回宮城県PTA 広報紙コンクール作品募集

各単位PTAが作成した広報紙をぜひ本コンクールに応募ください。

### 【応募方法】

令和4年4月1日～令和5年3月31日までに年1号以上の発行された広報紙全号を各2部と応募票を県P事務局に送付ください。

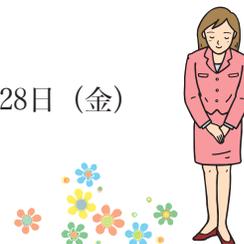
### 【応募期間】

令和5年3月10日（金）～4月28日（金）

※応募締切は消印有効

### 【送付先・問い合わせ先】

宮城県PTA連合会へ直接



## 編集後記

今年度も早いものであつたにもかかわらずとなりました。振り返ると今年度もコロナ禍ではありましたが、PTA活動・行事等リアル開催で行われ、従来に戻ってきたように感じられます。それでも未だPTA活動が全くできていない団体もあるかと思えます。

会報「PTAみやぎ」を通じて他団体の活動を参考にさせていただき、自分たちの団体に見合う活動ができるヒントになれば幸いです。

来年度こそは、コロナが終息し、一人ひとりが笑顔で楽しい日々を過ごせるよう願うばかりです。

調査広報委員長 月岡 正博